

次世代人材育成事業 ワークショップ運営業務委託に係る質問への回答（４月２５日時点）

令和７年４月２５日
新潟市産業振興財団

以下のとおり回答します

No.	質 問 事 項	回 答
1	【研修講師の変更について】 当該資料にて提案時に全体スケジュールも含めて提案することが求められておりますが、やむをえない都合で講師の都合がつかなくなった場合、講師の変更は認められるでしょうか？また、認められる場合はどのような手続きを行えばよろしいでしょうか？ ＜資料３ 提案書作成要領 ３ 提案内容（４）実施スケジュール＞	やむを得ない都合ということであれば講師の変更は認められますが、当初の計画（提案内容）が大きく変わらない内容で開催をお願いいたします。 変更となる場合、変更内容について事前に事務局との協議の上、承認を得ていただく必要があります。
2	【各段階の組み立てについて】 第１段階からの参考内容が提示されています。第２段階部分の記載事項に「各回は単回で完結するものとする。」という記述がございます。これは必須要件でしょうか？それとも「一例」ということで、組立自体も自由提案という認識でよろしいでしょうか？また関連しますが、第２段階で「３回」、第３段階で「２回」のカリキュラム案が記載されていますが、こちらも「１例」ということで、各段階の実施回数は自由提案という認識でよろしいでしょうか？目安程度のご回答いただけましたら幸いです。 ＜資料２ 仕様書 ５ 業務の内容＞	第２段階、第３段階のワークショップの組立については自由な提案を求めています、「各回は単回で完結するものとする。」という仕様につきましては、参加者同士の交流をより促す効果や、プログラムへの途中参加も受け入れられるような内容となることを目的として記載しているものであり、必須条件となりますのでご注意ください。 各段階の実施回数につきましては、ご認識のとおり、仕様書に記載の回数は一例であり、自由な提案を求めています。ただし、成果指標を達成するために必要となる回数を想定した上でのご提案をお願いいたします。

3	【付随業務に関して】 制作したチラシの配布方法に関して、受託者側が受託者独自のチャンネルで配布活動を行うことが委託業務に含まれますか？それとも配布自体は貴財団の持つチャンネルで配布活動をして頂けますか？ また、受託者が配布活動をする上での、受託者側に期待する募集活動の目安をご教示ください。参加目標人数の全数を期待するのか、半数程度を期待するのか。またそれに伴い、チラシ配布だけでは見込集客を確保できない可能性もある際は、広報・募集活動に独自提案を盛り込むことは可能でしょうか？ ＜資料 2 仕様書 5 業務の内容＞	チラシの配布につきましては事務局がメインで行いますが、受託者側にも委託業務として配布活動へのご協力をお願いいたします。 募集活動の目安について、事務局としては、チラシの配布のほか、当財団メールマガジン、新潟市公式 LINE、過去の本事業参加者へのご案内、関係機関を通じたメール周知等にて広報・募集活動を行います。 上記に加えて、更に受託者のネットワークを通して広報・募集活動にご協力いただけるようであれば、合わせてご提案ください。
4	【基調講演について】 過去 3 年度の「基調講演（プログラム初回）」の参加者実数をご教示ください。	以下のとおりです。 ・令和 4 年度 42 名（連続プログラム最終回に基調講演を実施） ・令和 5 年度 31 名 ・令和 6 年度 46 名